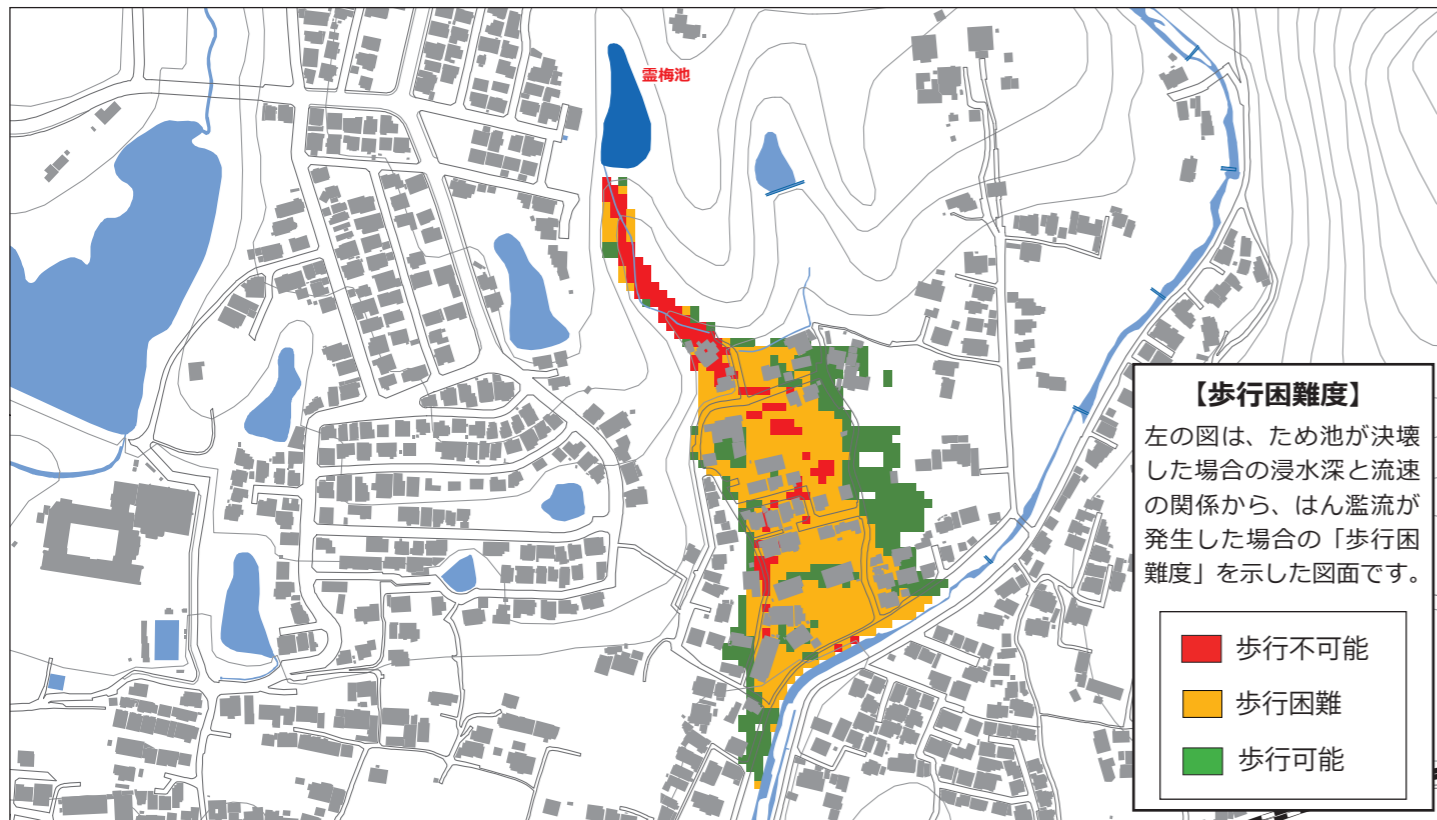


□ はん濫流の中の歩行の危険性

ため池からはん濫流が発生した際、浸水深が浅くても流速がはやいと、いつも通り歩くことが困難となる場合もあります。そのため、大雨時やため池決壊の前兆現象を確認したら、ため池が決壊する前に避難することを心がけましょう。



□ ため池決壊の前兆現象（こんな現象が発生したら危険）

大雨時

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震時（震度4以上）

- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

□ 大雨、土砂災害に関する情報

● 発表する情報と具体的な活用例 — 大雨、土砂災害の場合

気象状況		気象庁が発表する情報		気象情報（随時）	記録的短時間大雨情報
数日～1日前	半日～数時間前	警報レベル	防災気象情報		
数日～1日前	数日後までに警報級の現象発生の可能性が予想され、大雨の可能性が高くなる	1	早期注意情報 天気予報の発表地域ごとに発表	<ul style="list-style-type: none"> ● 警報級の可能性 <ul style="list-style-type: none"> ● 天気予報や週間天気予報と同じタイミング、地域ごとに発表 ● 5日先までの警報発表の可能性を表示 ● 気象状況の変化をより詳しく提供 ● 警報・注意報 <ul style="list-style-type: none"> ● 危険度の高まる時間帯を色分けし発表 ● 大雨警報・洪水警報の危険度分布で、危険度が高まる ● 重大な災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状態、または重大な災害が既に発生していてもおかしくない極めて危険な状態 ● これまでに経験したことのないような大雨となり、重大な危険が差し迫った異常事態 	気象情報（随時） 記録的短時間大雨情報
半日～数時間前	雨が降り始める 雨が強さを増す	2	レベル2 大雨注意報 レベル2 土砂災害注意報		
数時間～3時間前	大雨となる	3相当	レベル3 大雨警報 レベル3 土砂災害警報		
2時間～0時間前	大雨が一層激しくなる	4相当	レベル4 大雨危険警報 レベル4 土砂災害危険警報		
災害発生	広い範囲で数十年に一度の大雨	5相当	レベル5 大雨特別警報 レベル5 土砂災害特別警報		

気象庁では気象警報・注意報に関する情報を公開しています
 ▶ https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=3020100



和歌山市ため池ハザードマップ



ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊するおそれのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。

□ 緊急時の連絡先

行政機関	和歌山市消防局	073-422-0119	ライフライン	【水道】和歌山市企業局	073-435-1124
	和歌山県警察本部	073-423-0110		関西電力送配電	0800-777-3081
	和歌山市耕地課	073-435-1051		【電話】会社名：	
	和歌山市総合防災課	073-435-1199		【ガス】会社名：	
公共医療機関			その他		

※【電話】・【ガス】は契約会社に確認して記入してください。

□ 災害用伝言ダイヤル（171）

災害用伝言ダイヤル（171）は、「声の伝言板」（安否情報）の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

伝言の録音 **171 + 1 +** 被災地の人の電話番号（市外局番から） → **録音**

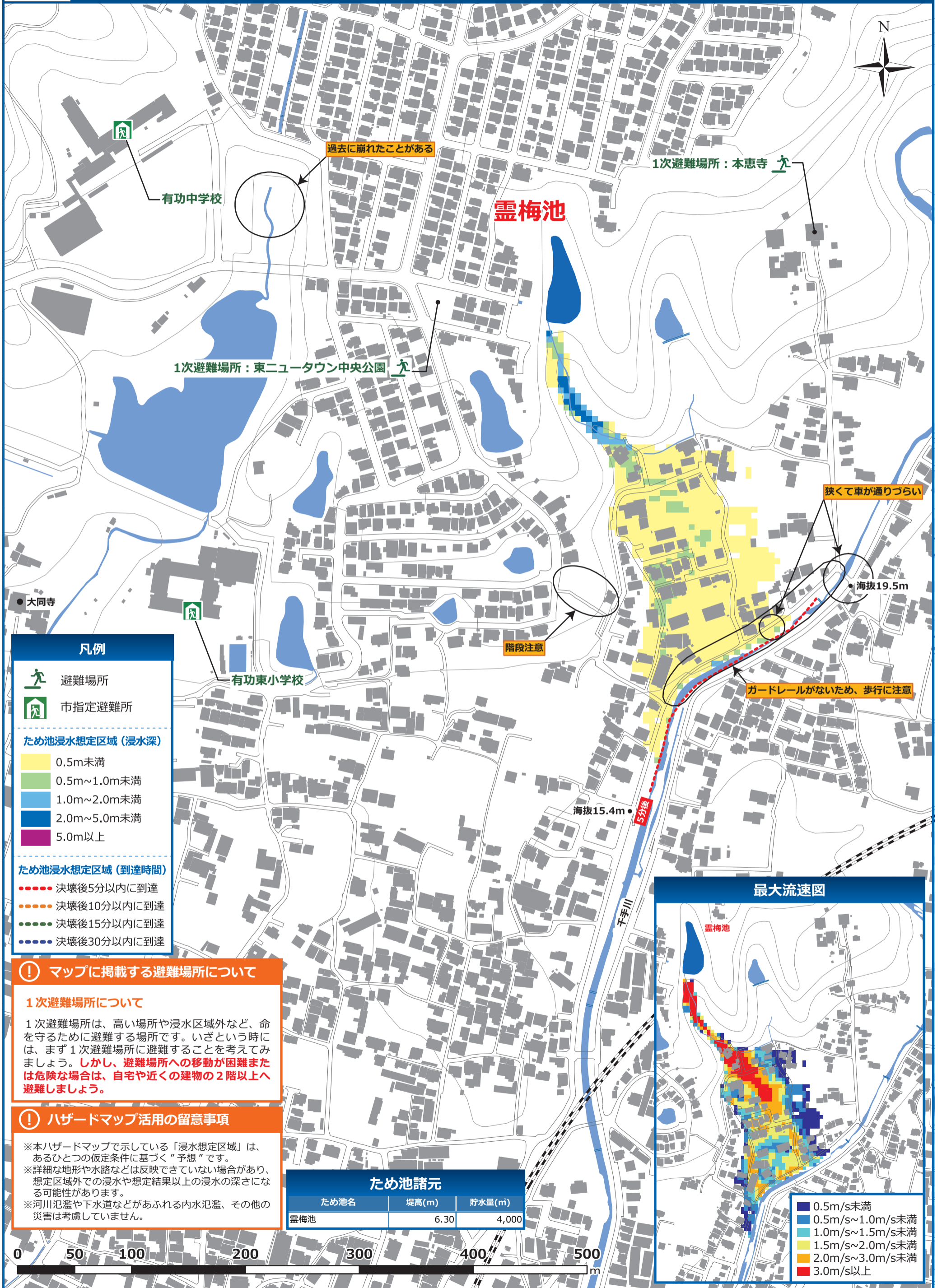
伝言の再生 **171 + 2 +** 被災地の人の電話番号（市外局番から） → **再生**

□ 防災行政無線が聞き取りにくいときは

防災情報電話案内サービス 同じ内容を聞くことができます。（自動再生） 0120-077-199 通話料無料 フリーダイヤル：携帯電話からもご利用いただけます。	防災行政無線放送内容 https://wakayama-city.site.ktaiwork.jp 放送内容を市のホームページから確認できます。上のQRコードから開くことができます。	防災情報メール 放送内容をメールで配信します。上のQRコードから空メールを送信し、登録できます。
--	---	--

□ わが家の防災メモ

わが家の避難場所	緊急時の連絡先
家族の集合場所	かかりつけの病院
非常持ち出し品の一例	
<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 食料 <input type="checkbox"/> 携帯型ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯・乾電池 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ・トイレトーパー	<input type="checkbox"/> ヘルメット・軍手・タオル <input type="checkbox"/> 衣類・下着類 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> ライター・マッチ <input type="checkbox"/> 消毒液・マスク・体温計
<input type="checkbox"/> 女性用品 <input type="checkbox"/> 薬・お薬手帳 <input type="checkbox"/> 貴重品 <input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクトレンズ用品 <input type="checkbox"/> 赤ちゃん用品	



凡例

- 避難場所
- 市指定避難所

ため池浸水想定区域 (浸水深)

- 0.5m未満
- 0.5m~1.0m未満
- 1.0m~2.0m未満
- 2.0m~5.0m未満
- 5.0m以上

ため池浸水想定区域 (到達時間)

- 決壊後5分以内に到達
- 決壊後10分以内に到達
- 決壊後15分以内に到達
- 決壊後30分以内に到達

マップに掲載する避難場所について

1次避難場所について

1次避難場所は、高い場所や浸水区域外など、命を守るために避難する場所です。いざという時には、まず1次避難場所に避難することを考えてみましょう。しかし、避難場所への移動が困難または危険な場合は、自宅や近くの建物の2階以上へ避難しましょう。

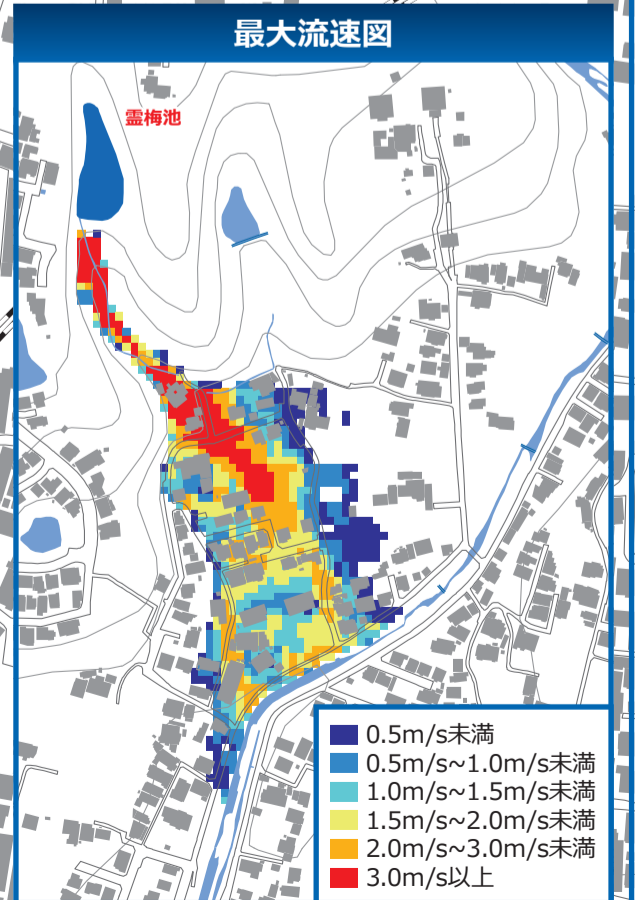
ハザードマップ活用の留意事項

※本ハザードマップで示している「浸水想定区域」は、あるひとつの仮定条件に基づく「予想」です。
 ※詳細な地形や水路などは反映できていない場合があり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性があります。
 ※河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ため池諸元

ため池名	堤高(m)	貯水量(m)
霊梅池	6.30	4,000

最大流速図



- 0.5m/s未満
- 0.5m/s~1.0m/s未満
- 1.0m/s~1.5m/s未満
- 1.5m/s~2.0m/s未満
- 2.0m/s~3.0m/s未満
- 3.0m/s以上